

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2001-511463(P2001-511463A)

【公表日】平成13年8月14日(2001.8.14)

【出願番号】特願2000-504921(P2000-504921)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/549 (2006.01)

A 6 1 K 31/727 (2006.01)

A 6 1 P 35/04 (2006.01)

A 6 1 K 31/727 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/549

A 6 1 K 31/727

A 6 1 P 35/04

A 6 1 K 31/549

A 6 1 K 31:727

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月20日(2005.6.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 転移性増殖を予防または低減する方法に使用するための医薬の製造におけるタウロリジン、タウルルタムまたはこれらの混合物を包含する溶液の使用。

【請求項2】 外科手術後の転移性増殖を予防または低減するための請求項1記載の使用。

【請求項3】 最小侵襲外科手術後の転移性増殖を予防または低減するための請求項2記載の使用。

【請求項4】 腹腔鏡外科手術中トロカールの使用後の転移性増殖を予防または低減するための請求項2または3記載の使用。

【請求項5】 溶液がタウロリジン0.5～3重量%またはタウルルタム2～3重量%を含有している請求項1～4のいずれか一項記載の使用。

【請求項6】 前記方法が前記医薬をヘパリン、ヘパリン誘導体またはヒアルロン酸と別個にまたは引き続いて投与することからなる請求項1～5のいずれか一項記載の使用。